

1. 困った人 病んでいる人に 真心こもる奉仕
2. 地域住民 地域医療機関に密着した医療
3. 何人も平等に医療を受けられる病院

謹賀新年

2025

院長 花園 公彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年は第一次ベビーブームに生まれた、いわゆる「団塊の世代」が75歳以上になる年です。まさに以前から言われてきた「2025年問題」の年であり、本格的に超高齢社会を迎えます。袋井市でも人口8万8千人のうち今年75歳になる人が1300人を超え75歳以上の人口は1万2千人を超えます。超高齢社会のピークを迎える2040年に向けて今年から2040年までの間、この世界一の超高齢社会を乗り切る体制を確立しなければなりません。そのためには地域医療構想の実現と地域包括ケアシステムの構築および、かかりつけ医機能の充実・強化の三位一体の取り組みが必要であり、病院の機能分化と連携を進めることが求められます。これからの病院は高度急性期病院と地域包括ケアを支える地域密着型中小病院の2つが軸になると考えられ、「治す」ことを目標に臓器別専門性に特化した高度急性期医療の存在価値と重要性は今後も不変ですが、超高齢社会を迎えた今、完治できない病気と共存しながらQOL（生活の質）の維持・向上を目指す医療への発想の転換も必要です。「治す」主体の「病院完結型」医療と「生活」の視点を重視した「治し支える医療」すなわち「地域完結型医療」の2本柱で医療を支えていく必要があります。袋井みづかわ病院の役割は「治し支える医療」です。「病気を治す」医療を提供するとともに、多職種によるチームアプローチを基盤としたリハビリテーション、栄養管理、排泄管理、認知症ケア、緩和ケアなどQOLの維持・向上を目指し「支える」医療も並行して提供していきます。急性期病院で治すことだけに専念した結果、ADL（日常生活動作）が低下した方に1日でも早く発症前と同じレベルまで回復して頂くこと、病気の発症によって回復困難な合併症が残ってしまった方に発症前と同等なQOLで過ごしていただくことを目標とし「生活」の視点を重視した治し支える医療を提供して参ります。





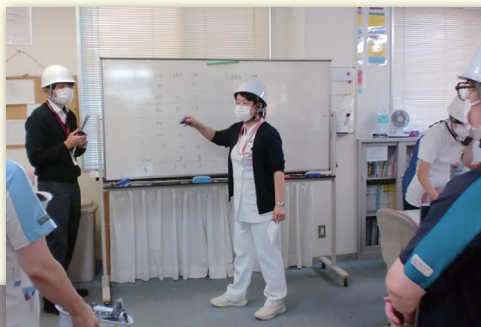
総合防災訓練の実施



2024年11月に総合防災訓練を実施しました。

毎年実施しているもので、消火・通報・避難訓練に加え、今回は対策本部室を設置し、対策本部室の役割などの認識を強化しました。また、避難訓練には数名の患者様にも参加していただき、避難にどのくらいの時間が掛かるのかも測定し、有意義な訓練が出来ました。

昨年1月1日に発生した能登半島地震や異常気象等の影響により甚大な被害が各地で発生しています。いざという時に慌てないためにも日頃からの備えを大切にしていきたいと思います。



「大切なお知らせ」

事務長 柿本 龍一



当院は、「愛される病院」を理念に掲げており、「長く生きる」だけでなく「豊かに生きる」そんな患者様の人生をみつめられるよう、多職種が連携して医療介護の支援に努めています。

当院から大切なお知らせです。2024年12月から2026年3月にかけて、増改築工事を行い、介護医療院が新しく生まれ変わります。工事期間は、騒音や振動などで皆様にご不便をおかけすることと思いますが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

新入職員紹介

12月2日にベトナムより技能実習生2名が入職しました。これから3年間にわたり、職場の指導者について介護技術や日本の生活習慣・文化について学んでいきます。日本語はまだまだ拙いところがありますが、元気に頑張っています。



オアンです。仕事が好きです。



ホアイです。松っこうかんのじとがすきです。がんばります。

職員募集

- 看護職
- 介護職
- 薬剤師
- 言語聴覚士

就職祝い金を支給いたします
前職の給与を考慮します！！

詳しい
お問い合わせは

☎0538-49-2211

担当：事務長

求人の詳細はこちらへ

ブログも
更新中



<https://www.mitsukawa-fukuroi.jp/>